

CSFに感染した野生イノシシの確認について

本日、野生イノシシのCSF検査において、CSFに感染した野生イノシシが1頭確認されました。

1 概要

本県で、継続的に実施している野生イノシシのCSF検査において、本日、遺伝子検査で1頭陽性となりました。これにより、県内における野生イノシシでのCSF感染確認事例は61頭目となります。

確認地点（捕獲場所）	渋川市小野子	
個体情報	成長区分	幼獣
	性別	雄
発見状態	死亡	
半径10km以内の農場数	20	

※ 本県では、全ての養豚場でワクチンを接種しているため、監視対象となる農場はありません。

2 その他

本県では、県内全ての養豚農場に対する飼養衛生管理基準の遵守や野生鳥獣の侵入防止に係る指導を引き続き行い、養豚農場におけるCSFの発生予防に万全を期します。

【報道機関へのお願い】

現場での取材は、本病の蔓延を引き起こす恐れがあることから、厳に慎んでください。